

出張報告書

令和 元年 9月 2日

会派名 民主市民ネット

会長 山田庫司郎 様

出張者氏名 山田庫司郎 

下記のとおり出張したので報告します。

記

出張期間	令和 元年 8月 30日(金) ～ 令和 元年 8月 31日(金) [2日間]						
出張概要	①	月日	8月30日	市町村名	遠軽町	会場	生田原温泉ホテルノースキング
		目的	民主議員ネットオホーツク定期総会及び研修				
		テーマ	オホーツク管内各市町村の課題認識と情報共有				
	②	月日	8月30日	市町村名	遠軽町	会場	生田原温泉ホテルノースキング
		目的	民主議員ネットオホーツク定期総会及び研修				
		テーマ	道の駅「遠軽森のオホーツク」の概要と特徴 道の駅を活用した交流人口の拡大策				
	③	月日	8月31日	市町村名	遠軽町	会場	道の駅 「遠軽森のオホーツク」
		目的	施設視察				
		テーマ	道の駅「遠軽森のオホーツク」視察				
	④	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
所見	別紙のとおり						
備考							

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

出張報告書

令和 元年 9月 2日

会派名 民主市民ネット

会長 山田庫司郎 様

出張者氏名 金兵 智則

下記のとおり出張したので報告します。

記

出張期間	令和 元年 8月 30日(金) ～ 令和 元年 8月 30日(金) [1日間]						
出張概要	①	月日	8月30日	市町村名	遠軽町	会場	主田原温泉ホテルノースキング
		目的	民主議員ネットオホーツク定期総会及び研修				
		テーマ	オホーツク管内各市町村の課題認識と情報共有				
	②	月日	8月30日	市町村名	遠軽町	会場	主田原温泉ホテルノースキング
		目的	民主議員ネットオホーツク定期総会及び研修				
		テーマ	道の駅「遠軽森のオホーツク」の概要と特徴 道の駅を活用した交流人口の拡大策				
	③	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	④	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
所見	別紙のとおり						
備考							

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

出張報告書

令和元年 9月 2日

会派名 民主市民ネット
会長 山田 庫司郎 様

出張者氏名 川原田 英世



下記のとおり出張したので報告します。

記

出張期間	令和元年 8月30日(金) ～ 令和元年8月31日(土) [2日間]						
出張概要	①	月日	8月30日	市町村名	遠軽町	会場	ノースキング
		目的	民主議員ネット・オホーツク2019年度定期総会				
		テーマ	総会及び各地区議員との意見交換会				
	②	月日	8月30日	市町村名	遠軽町	会場	ノースキング
		目的	民主議員ネット・オホーツク2019年度政策研修会				
		テーマ	道の駅「遠軽森のオホーツク」の概要と特徴 道の駅を活用した交流人口の拡大策				
	③	月日	8月31日	市町村名	遠軽町	会場	道の駅 「遠軽森のオホーツク」
		目的	道の駅「遠軽森のオホーツク」視察				
		テーマ	施設の見学				
	④	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
所見	別紙のとおり						
備考							

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

出張所見

民主議員ネット・オホーツク２０１９年度定期総会

「総会及び各地区議員との意見交換会」

民主議員ネット・オホーツク２０１９年度定期総会では、各地域の会員議員が参加のもと定期総会を開催し、その後地域の課題について意見交換を開催した。

意見交換としては、まずＪＲ石北線・釧網線の維持に向けた各自治体の取り組みについての説明がされ、それに対して、各地の施策が相乗効果をもたらすように情報連携を図ることとしました。次に、シロシスト線虫などの重要病害虫対策に対して、網走以外の周辺地域への情報提供も充実させるべきとの意見がされ、また役所庁舎の建て替えについて、各地域の状況についての情報・意見交換が行われました。

出張所見

民主議員ネット・オホーツク2019年度研修会

「道の駅遠軽森のオホーツクについて」

講師：佐藤 茂 道の駅長候補

開業直前の「道の駅遠軽森のオホーツク」について、施設の概要と施設を起点とした施策について伺いました。

今や陸路のオホーツクの玄関口ともなった遠軽での新たな拠点となる道の駅は、スキー場のロッジを併設し地元食材の直売所などの商業施設も複合する全国でも珍しい施設となりました。地域に新たな魅力が生まれることとなったわけですが、この魅力を活かしていくには運営に当たってもアイデアがまだまだ求められるところです。駅長候補の佐藤氏から考えを伺いました。

佐藤氏は民間企業で農場公園を運営、その後も高速道路のサービスエリアや遊園地、都市公園などさまざまな施設の企画運営に携わってきました。この度は遠軽町で駅長候補を募集しているということで応募し、実績を評価されて採用となりました。

佐藤氏は、施設の魅力を活かしていくためには人が関わってくれることが重要であり、町民がリピートしてくれることが重要、そのうえで交流人口拡大のための次の一手が打てるとして、中長期的な運営方針を考えていると話していただきました。

また、オホーツクの玄関口として、各地域との連携も重要であり、各地域の情報発信も積極的に行っていくこと。スキー施設もあることから体験型の観光コンテンツの開発にも力を入れていくこと。商業施設として、地元の業者から信頼される施設にしていかなければならないので、販売力の強化やネット販売なども進めていく考えをもっているとのこと。

どの観光地でも見られることですが、他の町から来た人の視点で観光を再構築していくことは新たな魅力の発見と活用に繋がります。そして、そういった方の思いを地元の人が理解し、受け入れて、共にまちづくりを実施していったときに、大きな成果が表れていると感じます。

まずは、オホーツクに新たな魅力が加わったので、網走も負けられないようにも連携しながら地域を盛り上げていく必要性を感じました。

また、翌日は完成直前の施設を拝見させていただき、さまざまな仕掛けや活用のアイデアを伺い、大いに参考になりました。